

# 台風24号について被害の発生が懸念されます

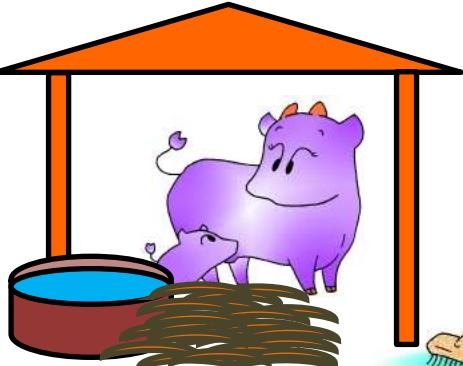


気象情報に十分注意して、被害防止、伝染病の侵入防止に努めましょう。

## 事前の対策

- ・畜舎の損傷、倒壊のおそれがある所は、補修して備える。
- ・大雨による畜舎への浸水のおそれがある場合は、排水溝の清掃、設置などに備える。堆肥流出にも注意が必要。
- ・飼料は倉庫・畜舎内に入れて、雨水がかぶらないようにする。
- ・畜舎への浸水により家畜への被害が予想される場合には、事前に家畜の避難場所を確保しておく。
- ・停電等が想定される地域では、自家発電機による搾乳、生乳冷却、畜舎内の送風ファン等に対応できるようにしておく。
- ・断水の可能性がある場合には、最小限の飲料水を給水タンク等で確保しておく。

## 事後の対策



- ・畜舎内・周辺の排水、乾燥、消毒を行い、疾病等の防止に努める。
- ・畜舎、牧柵、防鳥ネット等の施設の点検、補修を速やかに行う。
- ・品質が悪化した飼料は給与を中止する。
- ・泥・雨水で効果低減するため、踏込消毒槽の消毒液の交換を行う。

今回の大雨により家畜の疾病発生があった場合、飛騨家畜保健衛生所まで報告願います。

例) 停電で搾乳できず、乳房炎が多発  
畜舎が浸水し、蹄病が多発 など



農場の見回り、片付けをするときには、安全に注意して行いましょう。

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp  
TEL : 0577-33-1111 (内線403) FAX:0577-32-9019